

公共交通のこと
考えてみませんか?

まづがわ



バスの中

広がるつながる

地域の輪

発行日
令和2年
9月1日

vol.
145

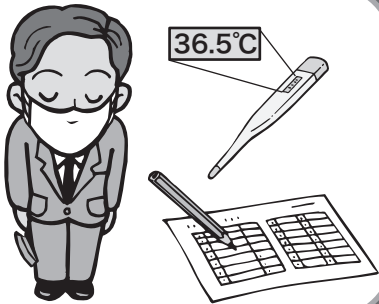


公共交通だより

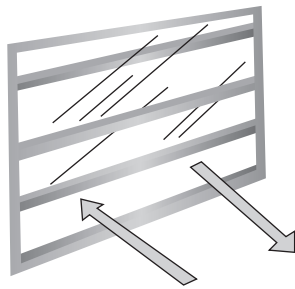
コロナに 負けるな!!! 木津川市公共交通

外出が必要な方のために運行を続けています!

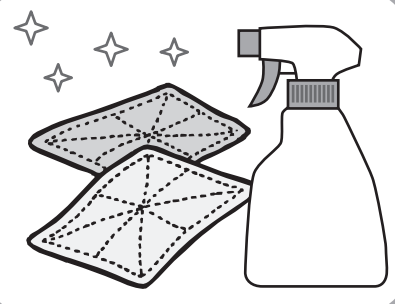
安心・安全のための様々な取り組みを行っています。



マスク着用・健康管理
をしています



常時窓開けによる換気
をしています



定期的に清掃・消毒を
しています

感染拡大を防止するためにご協力よろしく申し上げます。



乗車時のマスク着用を
お願いします



会話を控えるよう願
いします



なるべく間隔を空けて
ご乗車下さい

裏面へつづきます

公共交通は“3密”？



公共交通は電車やバスなど、限られた空間に多くの人が乗車するので、密集、密接、密閉の“3密”が回避できず、感染リスクが高いとのイメージを持たれるかもしれません。

しかし、多くの車両については換気システムが整っており、6～8分で車内の空気が外の空気と入れ替わるように設計されていることや、窓を開けて走行するなど空気循環をしているため、密閉空間であるとは言えません。

さらに、密集、密接についても利用者が適切に乗車マナーを守ることにより対策することができます。

— 上記対策を取ることで問題ないとされています。 —

公共交通事業者の取組み



- 乗務員のマスク着用、健康管理を徹底します
- 定期的に車内の清掃、消毒を実施しています
- できる限り窓を開け、車内の空気を入れ替えています



利用者に協力いただきたいこと



- マスクの着用や手洗い
- 会話はできるだけ控える
- なるべく間隔を空けて乗車する
- 混雑時間をさけて利用する



※上記の事を行うことにより、安心・安全に公共交通をご利用いただけます。
ご協力よろしくお願い致します。

新型コロナウイルス感染症により公共交通は“崩壊の危機”！



人口減少社会の中で、近年利用が年々減少している公共交通は、新型コロナウイルス感染症による“テレワークの実施”や感染予防のための“自家用車での通勤”、“通信販売の利用”の増加などにより、さらに利用者が減少し、大打撃を受けています。

上記理由により、生活路線については利用減少の一途をたどっており、観光路線についても、前年比で約99%減少しているところもあります。

また、コミュニティバスについても、2、3月の前年比で約11,000人利用減となっております。

公共交通事業の崩壊（路線の廃止）を防ぐためには、皆さまのご利用が不可欠です。

公共交通は、みなさまのご利用によって成り立っています。
鉄道やコミバス等の一層のご利用をお願いします。

発行：木津川市地域公共交通総合連携協議会
事務局：木津川市学研企画課

〒619-0286 京都府木津川市木津南垣外110-9
電話番号：0774-75-1201（直通）
e-mail：kikaku@city.kizugawa.lg.jp

※この用紙は「雑がみ」としてリサイクルできます。不要になったら、地域の集団回収や古紙拠点へ出してください。